

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	中津川市立第一中学校		
実 施 期 間	平成25年10月25日(金)～11月15日(金)		
実 施 概 要	①2年生職場体験学習 ②PTA挨拶運動 ③命の教育学習 ④PTA資源回収		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約500人	計 約700人
	地域関係者	約200人	
実 施 状 況	①2年生職場体験学習では、2年生107名が50の事業所に分かれて職場体験学習を行い、勤労の厳しさ、楽しさを学んだ。 ②PTA本部役員会では、生徒の登校と合わせて、早朝より校門で挨拶運動を実施した。 ③命の教育学習会では、2名の講師を招き、命の大切さについてそれぞれの学年の実態に合わせて、「情報モラル教育」について学んだ。また、保護者にも「親の情報モラル教育」についての講演会を実施した。 ④PTA地区役員を中心として、保護者・生徒・地域住民の協力を得て、資源回収を実施した。		
成 果 及 び 課 題	<p>&lt;成果&gt;</p> ①事業所と教員との事前打ち合わせにより、この学習の主旨を事業所の方々がよく理解していただいた。そのため、生徒の勤労に対する考え方が大きく変わってきた。また、言葉遣いや態度面でも大きく成長することができた。 ②PTA本部役員会による挨拶運動では、声をかけられる前に自分から積極的に挨拶する生徒が多くいて、本部役員の方々は、感激していた。これからも続けていく方向となった。 ③講師による「命の教育学習」では、情報機器の危険性について理解することができた。また、保護者も生徒と同様に情報機器についての危険性を理解することができ、今後の生活について深く考えることができた。 ④地区役員を中心に保護者・生徒・地域住民の方々が積極的に活動し、多くの資源を回収することができた。また、親子で一緒に汗を出して働くことにより、親子関係が更に深めることができた。 <p>&lt;課題&gt;</p> ○命の教育学習講演会では、「情報モラル教育」について単発的な指導ではなく、継続して親や教師が指導していく必要性を感じた。講演会では、保護者の参加者が少なく、「情報モラル」についてどのように啓発したらよいか課題が残った。		